

## 協定校主催プログラム参加報告書 ～台湾 国立成功大学～

### <動機>

高校1年生の夏、高校のプログラムでイギリスに10日間語学留学をして、自身の英語力の無さを痛感したとともに、海外の友人ができ、視野を広げることのできた何にも代えがたいとても良い経験となった。今年度千葉大学の新生の留学が必修になってから、自身の留学をととても楽しみにしていた。1年生のうちどこかに留学をしておきたいと思っていたものの、突然訪れたこの状況により半ば夢をあきらめていたが、オンライン留学という新たな手段があることを知った。4月頃は大学の講義もなく時間があったので、InstagramなどのSNSで英会話スクールの公式アカウントを利用して英語の学習をしており、それを通じた自分の英語力の向上を実感していたので、オンライン留学もありかな、と思っていた。しかし、留学の醍醐味はその土地の人や文化に触れることでもあると感じていたので、オンライン留学に対面の留学と同程度の学費を払う気はせず、千葉大学の協定校ということでたったの1000円で5日間の英語でのオンライン留学ができ、緑地環境学科の私が興味のある環境(SDGs)、かつ初修外国語で履修中の中国語についても学べるこのプログラムを見つけたとき、これだ！と強く思い本プログラムへの応募を決意した。

### <良かった点>

千葉大学の協定校ということで、たったの1000円で5日間の留学ができるのが何よりも魅力的な点であろう。先生が画面共有している際は、ほかの学生の顔が見えないため、積極性さえあれば周りの反応をうかがわずにどんどん発言もできる。講義後の質問もチャットで先生にテキストを送信するだけでよい場合が多かったので、クラスでみんなの前で挙手をするよりも質問しやすい。

### <悪かった点>

インターネット接続の問題で、授業から強制退出しなければならないときが何度もあった。時差があるため、お昼休憩の時間がずれてしまう。休み時間に雑談をするようなことがないため、友達ができにくい。何よりも、現地の人に会い、文化に触れてこそ留学であると思うが、その留学の醍醐味は味わえない。

### <まとめ>

コロナだから…と言って何もせずに時間が過ぎていくのはもったいないと感じ、申し込んだこのオンライン留学であったが、インターネット接続をはじめとして多々問題は生じたものの、海外の学生と一緒に授業を受け、英語だけの環境に身を置けたのは、1000円という値段を考えれば、本当に安すぎるとても良い経験となった。私は今

回の留学を通して、自分の環境問題に対する知識の浅はかさを実感した。コーヒー豆でできた靴やアボカドの種でできたストローなど、世界の最先端の製品を知り、私も実際に使用してみたいと考えている。両替やパスポート取得など、面倒な手続きが全くなく、気軽な気持ちで新しい自分に出会え、視野を広げられるオンライン留学を、あなたにもぜひおすすめしたい。